

「心の教育」を考える

—いじめへの対応と心のケア—

臨床教育実践研究センターでは、平成9年の設立以来、学校教育現場等で子どもに関わる専門家を対象として、子どもの心や教育について考える「リカレント教育講座」を年一回開催してまいりました。

第18回となる今年度は、

“いじめへの対応と心のケア”を全体テーマとしてシンポジウムと事例検討会を企画いたしました。教育現場等において、

いじめや、それに類する事態が生じることは少なくないと思われませんが、

その際に必要な対応はどのようなものでしょうか。また、いじめを体験した子ども及びその家族に対して、

どのような心のケアが可能でしょうか。子どもの成長や教育を考える上で重要な問題となる

いじめへの対応と心のケアについて、考えを深める機会にできればと思います。

午前中のシンポジウムでは、いじめへの対応と心のケアをテーマに、

医療・心理・教育それぞれの立場から経験豊かな先生方をシンポジストとしてお招きします。

午後の分科会では、いじめやそれに類する問題を体験した子どもへの対応や心のケアに難しさを抱える

個別事例について丁寧に検討し、より良い理解と支援のあり方を模索する機会にできればと考えております。

シンポジウムと合わせまして、参加者の皆様とともに、広い視野から心や教育についてじっくりと考える機会になれば幸いです。

今年度も昨年度に引き続き、

より多くの皆さまにご参加いただけるよう、8月の夏期休暇中の開催となっております。

多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。

受講者募集要項

1. 実施期間・場所

期間：平成26年8月10日(日) 午前9時25分～午後4時50分

場所：京都大学百周年時計台記念館

2. 受講資格

事例に関する守秘義務を守れる方。

- ・ 幼・小・中・高校教諭、教育相談・生徒指導担当教諭、養護教諭等の学校教育関係者
- ・ 学校臨床心理士等の心理臨床専門家、心理臨床専攻の大学院生
- ・ 児童養護施設等の関係者

3. 受講料

6,200円

4. 定員

100名(先着順)

5. 申込方法

①②を下記の申込先へお送りください。

事例発表を希望する受講者は、事例の概要を記載してください。事例は過去のものでも結構です。数名の方に発表していただき、討論の基礎とします。事例発表者には、後日ご連絡いたします。

①申込書：所定の事項をご記入ください。

②官製はがき：受講通知の返信に使用します。ご自分の住所、氏名をご記入ください。

*参加分科会に関するご要望があれば、お書きください。

ただし、ご要望に沿えない場合もございますので、ご了承ください。

*昼食、宿泊については各自でご手配ください。

6. 申込先

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学教育学研究科総務掛「リカレント教育講座」係宛

7. 申込締切日

平成26年6月末日(先着順。定員になり次第締め切ります)

8. 受講決定通知および受講料支払い方法

返信用はがきにて、受講通知、参加していただく分科会、受講料の振込方法を案内いたします。はがきをお受け取り次第、受講料を銀行振り込みしてください。

期日7月25日(金) 厳守でお願いします。

なお、入金後の返金はできかねますのでご了承ください。

講座日程

8月 10日(日)

受付 9:25～9:40

挨拶 9:40～9:45 松木 邦裕(京都大学大学院教育学研究科附属臨床教育実践研究センター長)
シンポジウム 9:45～12:45

「いじめへの対応と心のケア」

<シンポジスト> 平竹晋也(ひらたけこどもクリニック院長/小児科医・臨床心理士)
「身体化と小児医療」

本間友巳(京都教育大学教育臨床心理実践センター長・教授/臨床心理士)
「いじめへの理解と対応—その現在と到達点—」

桶谷守(京都教育大学教職キャリア高度化センター教授)
「大津事案におけるいじめに関する第三者調査委員会を終えて見えてきたもの」

<司会> 松下姫歌(京都大学大学院教育学研究科准教授)

事例研究 13:45～15:45

全体会 15:50～16:50

「いじめへの対応と心のケア」

—児童・生徒等の個別事例を通じて—

事例研究は、以下の4分科会に分かれ、少人数で秘密を厳守して事例の検討を行います。全体会は、4分科会の参加者と講師が集まり、振り返りと全体討論を行います。

<講師> 第1分科会 松木邦裕(京都大学大学院教育学研究科教授)

第2分科会 岡野憲一郎(京都大学大学院教育学研究科教授)

第3分科会 松下姫歌(京都大学大学院教育学研究科准教授)

第4分科会 沢崎俊之(京都大学大学院教育学研究科附属臨床教育実践研究センター客員教授/埼玉大学教育学部教授)

会場案内図



京都大学百周年時計台記念館

606-8501 京都市左京区吉田本町

TEL 075-753-2285

JR京都駅より市バス(206・17)

阪急電車四条河原町駅より市バス(17・201・31)

京大正門前下車

自家用車での来場はご遠慮ください

お問合わせ先 〒606-8501 京都市左京区吉田本町

TEL 075-753-3052 FAX 075-753-3018



京都大学大学院教育学研究科附属
臨床教育実践研究センター
Praxis & Research Center For Clinical Psychology and Education Kyoto University